

ほんの森

図書館 ☎84-3311

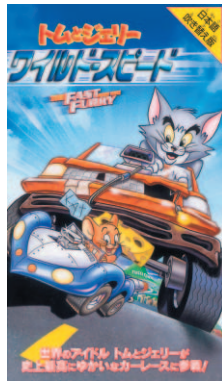


図書館休館日
4月3日(火)
毎週月曜日

映画会

『トムとジェリー ワイルドスピード』

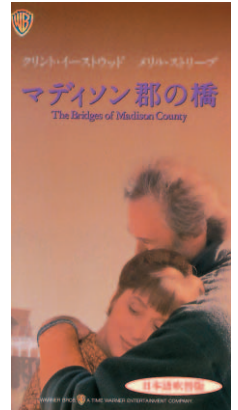
日時 4月22日(日)
午前10時・午後2時
上映時間 1時間15分
場定入 2階ハイビジョンホール
所員場 各回120名
整理券(無料)を4月7日(土)から配布します。ご希望の方は図書館カウンターまでお越しください。



金曜映画会

『マディソン郡の橋』

日時 4月27日(金)
午後2時から
上映時間 2時間15分
場定入 2階ハイビジョンホール
所員場 先着100名
※整理券は不要です



文芸

◆俳句

賑わえる梅園丘の城址跡
浅野 茂子

小雨降る湯島天神梅明り
池田 逸子

何処よりふつと入りくる冬の蠅
伊藤 敬子

尾をつまみ炙る類刺酒の友
今関満喜子

枯畑の闇賑わせてハウスの灯
江森 悦子

絵馬札に願ひは高し梅の風
川島 孝夫

目刺の香浜賑わいし頃しのお
桑名 大行

梅の香につつまれ歩む古城かな
向後 寛

組板の軽やか響く春大根
小松 藤男

梅が香や上野の戦寛水寺
佐瀬 輝夫

春泥やひねもす輪だち消えもせず
宍倉 道子

昔雑華やぐことなく気品あり
鈴木とし子

流れ寄るもの押し返す春の水
玉虫 栗扇

雛まつり上座の母子すまし顔
土屋美枝子

デコイチの勇姿に花菜揺れにけり
土屋 義昭

古き良き三重の塔牡丹の芽
戸村 静華

目刺焼く竹串黒し残りけり
福田 幸子

梅東風や絵馬札小さき音をたつ
布施 和代

海捨てし娘に海女送る目刺かな
山口 一秋

古伊万里の大鉢の梅薫りけり
渡部 和秋

◆短歌

北浦の天空舞ひるし鶯の群
いつしか姿見えなくなりたり
鈴木 正子

洗濯機より硫黄の匂ひほのとたつ
旅終へて来し夫のシャツから
西山満里子

黄泉路へと旅立つ青木誠氏の
み面おだしも在りし日のまま
押尾 輝子

波を待つサーファー黒き点となり
オットセイに似て波間に散りぬ
八角 三枝

霜消えし庭木の間をもぐらもち
春だ春だと土を盛りあぐ
佐瀬 初音

水槽を覗けば金魚騒立ちて
映る吾が顔伸び縮みする
吉岡 信子

二センチの段差に転び骨折と
傘寿となりし友の言ひたり
田崎 尚美

若き娘の乗りたる車吾の横を
猛スピードで追ひ越しゆけり
芹川 初子

椿の葉み冬のあはひ耐えてこそ
朝の光の照るにきらつけ
永藤 滋

挿木せし姉に香りを届けむと
沈丁花きりてみ墓へと来ぬ
池田 春江

久しぶりの古里巡りのバスの中
野良着姿の祖父の頭ちきぬ
長谷川正子

ほのかなる香りを庭に漂はせ
白梅咲けり池の辺りに
平山 芳子

童心にかく映れるや描き呉る
おばあちゃん吾のいつも微笑む
斎藤つね子

古木なる庭の紅梅真盛り
花影に佇つ老いの幸せ
土屋 好

盆栽展廻りつかれて池之端
あまた水鳥そよよと春風
越川 福子